

第46回

動画審査で行います

# 新潟県リコーダーコンテスト ご案内

新潟県リコーダー教育研究会

会長 根津 江美子

(十日町市立上野小学校 校長)

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有の事態となりました。当会では、この状況の中でも、第46回新潟県リコーダーコンテストを開催しようと模索してきました。そして、例年とは違う形、動画提出による審査で行うことといたしました。

このコンテストは、リコーダーを愛し、音楽を楽しむ人々の輪が県内に大きくひろがり、各学校の児童・生徒や愛好家がリコーダーを通じてすばらしい音楽体験を積み重ねてほしいと考え、開催し続けてきました。このコロナ禍の中でもリコーダーの灯を消したくないという思いで今年度も開催いたします。多くの方々のご参加をお待ちしております。

終わりになりましたが、このコンテストを開催するにあたり、多くのご支援をいただきました各方面の方々に対し、心から感謝し、厚くお礼申し上げます。

## リコーダーコンテスト参加要項

今回は、動画審査で行います。以下の要領に従ってご参加ください。

### 1 部門及び部

- (1) 部門 ①小学生部門 ②中学生部門 ③高校生部門 ④一般部門  
(2) 部 ①独奏の部 ②二重奏の部 ③三重奏の部 ④四重奏の部  
⑤五重奏以上の部 ⑥合奏の部

### 2 注意事項 (全日本リコーダーコンテストの規定に準じています。)

- (1) 重奏の部は1人1パートとします。  
(2) 1ステージの演奏時間は6分以内です。規定時間を1秒でもオーバーしますと失格になります。  
(3) 合奏は1団体につき1演奏としますが、重複メンバーがない場合は2ステージも可能です。  
(4) 1団体から2つ以上の重奏を出す場合、メンバーの重複は不可です。  
(5) 小・中・高校生部門で指揮者が大人の場合、指揮者は演奏に関する行為を一切行わないようお願いいたします (歌う・演奏する・床を叩く・打楽器を叩く等)。

### 3 動画撮影について

#### (1) 撮影・録音機材

- ・撮影は市販のスマートフォン・タブレット・ビデオカメラなどをご利用ください。専門的な機材で撮影録音をする必要はありません。三脚等で固定して録画してください。

- ・アプリ等による映像・音声加工は禁止します。
- ・1台のカメラで撮影した同一場所で同一時間での編集無しの動画に限ります。録音もカメラ内蔵のマイクや外付けマイクによるワンポイントによるステレオまたはモノラル録音とします。ミキシング録音（3本以上のマイクによるミキシング）はできません。

## (2) カメラ・マイクの位置

- ・常に演奏者全員を画面に入れてください。（人影が小さくなくても構いません）
- ・カメラ・マイクは演奏隊形の中央に置いてください。演奏者との距離や画面の向きは自由です。

## (3) 撮影・録画について

- ・動画の繋ぎ合わせ等処理は不可です。複数曲（楽章）演奏する場合には通しで録画してください。
- ・演奏は音の始まりから音の終わりまでとします。演奏前後の撮影は審査に影響しません。
- ・演奏前後のお辞儀や氏名・曲名の申告は不要です。

## (3) 撮影場所、演奏者の位置について

- ・演奏者同士は前後左右1m以上の距離を取ってください。その上で新しい生活用式及び各校における新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドラインに沿って演奏者の位置を決めて撮影してください。
- ・撮影場所は自由です。

## (5) 撮影時期について

- ・令和2年7月1日（水）～令和2年12月2日（水）の間に撮影された演奏に限ります。（この期間に何度撮影しても構いません。一番よい演奏のデータのみ提出してください。）

## (6) 動画提出データについて

- ・録画いただいたデータは、家庭用ホームビデオデッキで再生できる形式でDVD-Rに保存し1演奏につき4枚提出してください。提出いただいたDVD-Rは返却しません。

## (7) その他

- ・提出いただいた動画データは念のためお手元にも保管してください。
- ・不明な点は、新潟県リコーダー教育研究会ホームページにあるQ&A集をご覧ください。

## 4 審査

- (1) 審査員 新潟市総合教育センター 江口陽子様 他 2名
- (2) 録画機器による画質、音質の差は審査対象外とします。
- (3) 審査の結果、金賞・銀賞・銅賞のいずれかを授与します。また審査員の方々の推薦により、奨励賞を授与します。
- (4) 優れた演奏をされた団体には、全日本リコーダーコンテストへの出場資格を授与します。（全日本リコーダーコンテストの開催については、後日お知らせします。）
- (5) 独奏・重奏出演者には、個人用のミニ賞状を差し上げます。なお、合奏の方のために、ミニ賞状は一枚50円にて販売いたします。
- (6) 審査結果は令和2年12月13日（日）正午に新潟県リコーダー教育研究会ホームページ（<http://nrs.xbs.jp/>）で発表し、後日賞状と審査員の講評を郵送いたします。

## 5 参加料（9月30日までにお振込みください。）

- (1) 部門や演奏人数に関係なく、1演奏につき2000円をお支払いください。
- (2) ミニ賞状ご希望の団体は1枚50円×人数が必要です。

## 6 お申込み

- (1) 当会ホームページの申込みフォーム (<http://nrs.xbs.jp/>) からお申込みください。
- (2) **申込み締切 令和2年9月30日(水) 24時**  
この日を過ぎますとフォームが公開されませんのでご注意ください。
- (3) **動画データ提出締切 令和2年12月2日(水) 消印(または受付) 有効**

### フェスティバル参加要項

コンテスト同様、参加者から提出いただいた演奏動画を審査員が視聴し審査します。以下の手続きを経て、6分以内の演奏動画をお送りください。なおフェスティバル部門の動画撮影についてはコンテスト参加要項3(1)～(3)を適用しません。

#### 1 参加料(9月30日までにお振込みください。)

- (1) 1演奏につき1000円をお支払ください。
- (2) ミニ賞状ご希望の団体は1枚50円×人数が必要です。

#### 2 申込み

- (1) 当会ホームページの申込みフォーム (<http://nrs.xbs.jp/>) からお申込みください。
- (2) **申込み締切 令和2年9月30日(水)**  
この日を過ぎますとフォームが公開されませんのでご注意ください。
- (3) **動画データ提出締切 令和2年12月2日(水)**

※後日、審査員の講評、賞状を郵送いたします。

#### 動画データ提出先

〒947-0101

小千谷市片貝町8643番地 小千谷市立片貝小学校内 永井 民子

#### 参加料振込先

第四銀行 燕支店 普通 1266745 名義人 新潟県リコーダーコンテスト事務局  
以下は振込用紙にご記入ください。

・コンテスト事務局 〒949-0101 小千谷市片貝町8643番地 片貝小学校内  
永井 民子